

令和 8 年 度

予 算 附 属 説 明 書

裾 野 市

1. 令和8年度各種会計当初予算総括表

(単位:千円)

年度 会計別	令和8年度 A	令和7年度 B	増減額	増減率	備考
			A-B	%	
一般会計	24,551,000	23,692,000	859,000	3.6	
特別会計	11,393,050	11,011,693	381,357	3.5	
国民健康保険	4,665,000	4,660,000	5,000	0.1	
後期高齢者医療事業	928,000	825,000	103,000	12.5	
介護保険	4,591,000	4,190,000	401,000	9.6	
墓地事業	13,211	15,140	△ 1,929	△ 12.7	
企業版ふるさと納税 地方創生	1,195,839	1,321,553	△ 125,714	△ 9.5	
事業会計	2,787,418	2,533,798	253,620	10.0	事業会計は、収益的支出額と資本的支出額の合計額を記載
水道事業	1,309,000	1,215,000	94,000	7.7	
下水道事業	1,381,928	1,250,772	131,156	10.5	
簡易水道事業	96,490	68,026	28,464	41.8	
合計	38,731,468	37,237,491	1,493,977	4.0	

◎ 一般会計 歳入歳出予算

○ 予算編成の基本的な考え方

令和8年度は、令和7年2月に定めた裾野市行財政運営基本方針に基づいて、引き続き中長期的な財政状況の安定性を担保しつつ、行政サービスへ投資を行っていくという持続可能な自治体経営の確立と未来志向の施策をさらに飛躍していく重要な年度である。そのため、財政規律の保持を前提とした事業の選択と集中を徹底し、物価高騰に対応した単価上昇分を確保しつつ、中長期的な視点で施策を発展的に展開できるよう将来投資事業に取り組む予算編成とした。

しかし、財政調整基金を活用しながらの財政運営は継続されることから、あらゆる歳入確保策による歳入増を目指し一般財源を確保していく。合わせて、既存事業の事業成果や継続の妥当性の検証を強化し、新規事業については財源的裏付けを明確化した上で優先度や長期的な視点での投資効果を見極めるよう努める。

○ 予算額増減の主な要因

- ・主な増額事業費： 児童福祉施設等補助給付費、自立支援給付費、生活保護費、塵芥処理費、企業誘致費、裾野駅周辺整備費、中学校管理運営費、体育施設管理費
- ・主な減額事業費： 調整給付事業費、最終処分場管理費、集会所建設事業費

○ 地方債及び基金 年度末現在高見込み

(単位:千円)

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率	市民1人あたり(単位:円)
地方債	14,299,846	14,590,980	△ 291,134	△ 2.0%	296,229
基金	4,412,974	5,713,353	△ 1,300,379	△ 22.8%	91,417
うち財政調整基金	2,817,028	3,643,101	△ 826,073	△ 22.7%	58,356
うち学校教育施設整備基金	200,739	313,251	△ 112,512	△ 35.9%	4,158
うち都市施設建設基金	234,761	332,061	△ 97,300	△ 29.3%	4,863
うち公共施設等マネジメント基金	576,958	572,458	4,500	0.8%	11,952

令和8年1月1日現在 住民基本台帳人口

48,273 人

2. 令和8年度一般会計当初予算の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

款	性質 区分	令和8年度		令和7年度		増減額 A-B	増減率 %		
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比				
		A	%	B	%				
1	市	税	自	10,813,640	44.1	10,323,042	43.6	490,598	4.8
2	地方譲与	税	依	207,143	0.8	209,034	0.9	△ 1,891	△ 0.9
3	利子割交付金		依	22,325	0.1	4,000	0.0	18,325	大幅増
4	配当割交付金		依	78,526	0.3	55,612	0.2	22,914	41.2
5	株式等譲渡所得割交付金		依	114,063	0.5	89,056	0.4	25,007	28.1
6	法人事業税交付金		依	181,906	0.7	160,000	0.7	21,906	13.7
7	地方消費税交付金		依	1,648,475	6.7	1,475,304	6.2	173,171	11.7
8	ゴルフ場利用税交付金		依	86,233	0.4	80,000	0.3	6,233	7.8
9	環境性能割交付金		依	867	0.0	32,503	0.1	△ 31,636	△ 97.3
10	国有提供施設等所在市町村助成交付金		依	57,000	0.2	53,000	0.2	4,000	7.5
11	地方特例交付金		依	91,750	0.4	63,763	0.3	27,987	43.9
12	地方交付税		依	180,036	0.7	238,281	1.0	△ 58,245	△ 24.4
13	交通安全対策特別交付金		依	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
14	分担金及び負担金		自	20,253	0.1	40,561	0.2	△ 20,308	△ 50.1
15	使用料及び手数料		自	138,899	0.6	132,070	0.6	6,829	5.2
16	国庫支出金		依	4,257,224	17.3	4,645,966	19.6	△ 388,742	△ 8.4
17	県支出金		依	1,802,186	7.3	1,405,161	5.9	397,025	28.3
18	財産収入		自	62,402	0.3	43,462	0.2	18,940	43.6
19	寄附金		自	190,421	0.8	217,828	0.9	△ 27,407	△ 12.6
20	繰入金		自	1,627,844	6.6	1,412,175	6.0	215,669	15.3
21	繰越金		自	600,000	2.5	600,000	2.5	0	0.0
22	諸収入		自	510,907	2.1	582,782	2.5	△ 71,875	△ 12.3
23	市債		依	1,848,900	7.5	1,818,400	7.7	30,500	1.7
歳入合計				24,551,000	100.0	23,692,000	100.0	859,000	3.6
自主財源				13,964,366	57.1	13,351,920	56.5	612,446	4.6
依存財源				10,586,634	42.9	10,340,080	43.5	246,554	2.4

市税収入内訳

(単位:千円)

税目	令和8年度		令和7年度		増減額 A-B	増減率 %
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
	A	%	B	%		
市民税	4,168,221	38.5	4,178,751	40.5	△ 10,530	△ 0.3
内 個人	3,194,320	29.5	2,982,495	28.9	211,825	7.1
内 法人	973,901	9.0	1,196,256	11.6	△ 222,355	△ 18.6
固定資産税	5,699,760	52.8	5,189,755	50.3	510,005	9.8
内 純固定資産	5,682,580	52.6	5,172,509	50.1	510,071	9.9
内 交付金	17,180	0.2	17,246	0.2	△ 66	△ 0.4
軽自動車税	168,045	1.5	172,460	1.6	△ 4,415	△ 2.6
内 環境性能割	2,700	0.0	8,960	0.1	△ 6,260	△ 69.9
内 種別割	165,345	1.5	163,500	1.5	1,845	1.1
市たばこ税	313,647	2.9	330,155	3.2	△ 16,508	△ 5.0
都市計画法税	454,967	4.2	442,921	4.3	12,046	2.7
入湯税	9,000	0.1	9,000	0.1	0	0.0
合計	10,813,640	100.0	10,323,042	100.0	490,598	4.8

○歳入の主な増減

(単位:千円)

区 分	令和8年度	令和7年度	比較増減	増減率	主な増減理由 (増減率が10%を超えるもの)
市税	10,813,640	10,323,042	490,598	4.8%	
・個人市民税	3,194,320	2,982,495	211,825	7.1%	
・法人市民税	973,901	1,196,256	△ 222,355	△ 18.6%	国際通商環境の変化による
・固定資産税	5,699,760	5,189,755	510,005	9.8%	
土地	1,760,680	1,758,754	1,926	0.1%	
家屋	2,185,329	2,098,390	86,939	4.1%	
償却資産	1,715,832	1,295,466	420,366	32.4%	企業の資産増加による増
・市たばこ税	313,647	330,155	△ 16,508	△ 5.0%	
・都市計画税	454,967	442,921	12,046	2.7%	
地方消費税交付金	1,648,475	1,475,304	173,171	11.7%	社会情勢見込による増
地方交付税	180,036	238,281	△ 58,245	△ 24.4%	普通交付税 98,281→40,036 特別交付税 140,000→140,000
使用料及び手数料	138,899	132,070	6,829	5.2%	
国庫支出金	4,257,224	4,645,966	△ 388,742	△ 8.4%	
県支出金	1,802,186	1,405,161	397,025	28.3%	企業誘致費補助金及び小学校給食費負担軽減交付金による増
財産収入	62,402	43,462	18,940	43.6%	利子及び配当金の増
寄附金	190,421	217,828	△ 27,407	△ 12.6%	集会所建設事業費寄附金の減
繰入金	1,627,844	1,412,175	215,669	15.3%	財政調整基金、学校教育施設整備基金繰入金の増
諸収入	510,907	582,782	△ 71,875	△ 12.3%	学校給食費納付金の減
市債	1,848,900	1,818,400	30,500	1.7%	事業債の増
(市債の主な内訳)					
本庁舎空調設備更新事業費	23,200	10,700	12,500	116.8%	本庁舎空調設備更新事業費の増
公立児童福祉施設改修事業費	7,400	40,000	△ 32,600	△ 81.5%	公立児童福祉施設改修事業費の減
美化センター補修事業費	214,500	159,300	55,200	34.7%	美化センター補修事業費の増
土地区画整理事業費	675,800	567,000	108,800	19.2%	裾野駅周辺整備費の増
街路事業費	136,300	205,200	△ 68,900	△ 33.6%	平松深良線街路費の減
中学校再編事業費	319,500	0	319,500	皆増	中学校再編事業費の増
市民文化センター改修事業費	116,400	77,400	39,000	50.4%	市民文化センター改修事業費の増
運動公園陸上競技場改修事業費	48,600	5,400	43,200	大幅増	運動公園陸上競技場改修事業費の増

(2) 歳出(目的別)

(単位:千円)

款	令和8年度 A		令和7年度 B		増減額 A-B	増減率 %	主な増減理由 (増減率が10%を超えるもの)
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%			
1 議会費	177,453	0.7	188,039	0.8	△ 10,586	△ 5.6	
2 総務費	2,503,220	10.2	2,466,681	10.4	36,539	1.5	
3 民生費	7,106,968	28.9	7,049,710	29.8	57,258	0.8	
4 衛生費	2,950,183	12.0	3,102,563	13.1	△ 152,380	△ 4.9	
5 労働費	44,753	0.2	85,198	0.4	△ 40,445	△ 47.5	労働費の減
6 農林水産業費	439,993	1.8	501,183	2.1	△ 61,190	△ 12.2	集会所建設事業費の減
7 商工費	801,878	3.3	317,992	1.3	483,886	152.2	企業誘致費の増
8 土木費	3,304,688	13.5	3,433,312	14.5	△ 128,624	△ 3.7	
9 消防費	853,611	3.5	873,365	3.7	△ 19,754	△ 2.3	
10 教育費	3,757,714	15.3	3,016,279	12.7	741,435	24.6	中学校管理運営費、体育施設管理費、市民文化センター費の増
11 災害復旧費	38	0.0	38	0.0	0	0.0	
12 公債費	2,262,336	9.2	2,320,087	9.8	△ 57,751	△ 2.5	
13 諸支出金	323,165	1.3	312,553	1.3	10,612	3.4	
14 予備費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0	
歳出合計	24,551,000	100.0	23,692,000	100.0	859,000	3.6	

(3) 歳出(性質別)

(単位:千円)

項目	令和8年度 A		令和7年度 B		増減額 A-B	増減率 %	主な増減理由 (増減率が10%を超えるもの)
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%			
1 人件費	4,223,047	17.2	4,081,102	17.2	141,945	3.5	
2 扶助費	5,032,516	20.5	5,043,891	21.3	△ 11,375	△ 0.2	
3 公債費	2,262,336	9.2	2,320,087	9.8	△ 57,751	△ 2.5	
4 物件費	4,120,530	16.8	3,953,118	16.7	167,412	4.2	
5 維持補修費	143,528	0.6	141,143	0.6	2,385	1.7	
6 補助費等	3,076,985	12.5	2,592,899	11.0	484,086	18.7	企業誘致費の増
7 積立金	323,326	1.3	312,609	1.3	10,717	3.4	
8 投資・出資金・貸付金	163,636	0.7	267,359	1.1	△ 103,723	△ 38.8	公共下水道費の減
9 繰出金	1,161,615	4.7	1,097,106	4.6	64,509	5.9	
10 普通建設事業費	4,018,443	16.4	3,857,648	16.3	160,795	4.2	
(1)補助事業費	1,876,234	7.6	2,092,245	8.8	△ 216,011	△ 10.3	裾野駅周辺整備費、平松深良線街路費の減
(2)単独事業費	2,142,209	8.7	1,765,403	7.5	376,806	21.3	民生安定施設道路整備事業費、裾野駅周辺整備費、市民文化センター費、体育施設管理費の増
11 災害復旧費	38	0.0	38	0.0	0	0.0	
12 予備費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0	
歳出合計	24,551,000	100.0	23,692,000	100.0	859,000	3.6	

3. 都市計画税の使途状況

都市計画税は、総合的なまちづくりを行うため、街路整備など都市計画事業に要する費用の一部として活用しています。(単位:千円)

事業名	経費	財源内訳						備考
		特定財源			一般財源			
		国県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他		
都市計画費	裾野駅周辺整備事業費	1,275,663	465,700	700,100	90,000	11,046	8,817	
	平松深良線街路費	300,832	144,500	136,300	10,000	5,579	4,453	
	公共下水道費	433,494				241,073	192,421	
	小計	2,009,989	610,200	836,400	100,000	257,698	205,691	
公債費	都市計画事業公債費	354,725				197,269	157,456	
	小計	354,725				197,269	157,456	
合計	2,364,714	610,200	836,400	100,000	454,967	363,147		

※各事業に要する一般財源の比率に応じて、都市計画税を按分して充当しています。

4. 入湯税の使途状況

入湯税は、観光振興、観光施設に要する費用の一部として活用しています。(単位:千円)

事業名	経費	財源内訳					備考	
		特定財源			一般財源			
		国県支出金	地方債	その他	入湯税	その他		
観光費	観光費	64,680			2,060	9,000	53,620	
合計	64,680	0	0	2,060	9,000	53,620		

5. 森林環境譲与税の使途状況

森林環境譲与税は、森林整備に要する経費の一部として活用しています。(単位:千円)

事業名	経費	財源内訳						備考
		特定財源			一般財源			
		国県支出金	地方債	その他	森林環境譲与税	その他		
林業費	林業費	85,779	10,745	26,600	3,112	29,960	15,362	森林経営管理制度に基づく事前調査等委託・森林整備事業補助金に活用
合計	85,779	10,745	26,600	3,112	29,960	15,362		

6. 地方消費税交付金の使途状況

税率引き上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費の一部として活用しています。

(歳入)地方消費税交付金(社会保障財源化分) 886,880 千円

(歳出)社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 8,917,761 千円

○社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 (単位:千円)

事業名	経費	財源内訳						備考
		特定財源			一般財源			
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他		
社会福祉	社会福祉総務費	39,902	9,768		1,585	5,671	22,878	介護保険事業費、国民健康保険事業費を除く
	老人福祉費	58,691	3,095		11,942	8,672	34,982	
	障害者福祉費	1,736,598	1,208,892		12,806	102,282	412,618	
	児童福祉総務費	1,454,253	1,059,765		75,055	63,453	255,980	
	児童福祉運営費	1,988,486	901,106	7,400	58,597	202,891	818,492	
	母子福祉費	126,940	44,478			16,381	66,081	
	生活保護費	388,958	293,869			18,889	76,200	
	幼稚園費	655,671	238,744	18,200	938	79,018	318,771	
	小計	6,449,499	3,759,717	25,600	160,923	497,256	2,006,003	
社会保険	介護保険事業費	694,221	20,250			133,880	540,091	繰出金
	国民健康保険事業費	284,800	146,365			27,499	110,936	繰出金
	後期高齢者医療事業費	729,448	96,800		51,463	115,449	465,736	
	小計	1,708,469	263,415		51,463	276,828	1,116,763	
保健衛生	保健衛生総務費	226,845	38,495		1,619	37,093	149,638	
	予防事業費	277,863	387		134,037	28,493	114,946	
	老人保健費	208,602	5,791		10,434	38,214	154,163	後期高齢者医療事業費を除く
	福祉保健会館費	46,483			1,201	8,995	36,287	
	小計	759,793	44,673		147,291	112,796	455,033	
合計	8,917,761	4,067,805	25,600	359,677	886,880	3,577,799		

備考

- 1 人件費(一般事務職員給与等)及び事務費を除くため予算額とは一致しません。
- 2 各事業に要する一般財源の比率に応じて、地方消費税交付金(社会保障財源化分)を按分して充当しています。
- 3 社会保障改革に伴い、消費税の充当先が高齢者向けの3経費から子育てを含む社会保障4経費に広げられました。(社会保障4経費:年金、医療、介護、子育て)

7. 令和8年度一般会計節別予算額調

上段 令和8年度

下段 令和7年度

款 節		議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費
1	報酬	76,118	72,041	102,154	32,261		5,489	6,556	522
		77,909	114,367	90,176	23,479		5,489	5,882	522
2	給料	15,885	463,113	360,759	174,845		35,329	47,590	162,467
		19,803	433,500	319,205	164,515		34,295	40,549	152,341
3	職員手当等	40,355	581,916	257,801	116,141		25,256	39,803	107,727
		41,954	569,469	239,030	108,193		25,746	34,339	101,492
4	共済費	24,230	255,699	119,626	56,939		12,058	16,837	52,019
		26,932	250,980	109,691	52,571		11,775	14,468	48,937
5	災害補償費								
7	報償費	308	3,282	15,694	3,867	121	100	650	247
		311	4,479	13,755	3,647	141	100	446	96
8	旅費	5,893	5,636	2,538	1,485	38	616	1,203	1,749
		6,242	6,695	2,418	1,390	37	588	1,200	1,395
9	交際費	200	900				20		
		200	900				20		
10	需用費	2,206	100,223	69,006	120,343	390	17,955	5,454	21,835
		2,356	100,523	66,754	121,252	352	15,390	4,413	24,065
11	役務費	186	122,841	32,236	79,149		725	15,985	4,731
		219	99,815	43,675	78,887		476	14,036	4,570
12	委託料	4,689	299,436	351,733	967,563	1,000	109,840	172,941	387,257
		4,610	405,873	303,674	895,881	1,600	95,790	120,579	306,796
13	使用料及び賃借料	1,400	233,666	33,405	15,881		5,146	913	28,550
		1,548	177,845	26,494	28,814		5,150	741	29,979
14	工事請負費		13,688	22,727	295,575		134,326	300	888,240
			17,584	57,680	248,338		193,101	487	761,212
15	原材料費		30		1,539		1,200	100	13,956
			30		2,183		1,200	100	12,198
16	公有財産購入費								270,113
					335,000				166,000
17	備品購入費		121,266	2,122	4,892				
			117,931	13,657	400			400	
18	負担金補助及び交付金	5,983	199,444	142,336	884,410	43,204	82,664	490,062	87,215
		5,930	137,033	157,073	855,500	41,068	102,931	76,628	127,539
19	扶助費			4,615,302	41,480				
				4,664,023	41,511				
20	貸付金		303	500	150				20
			283	500	20	42,000			20
21	補償補填及び賠償金						9,127	3,484	807,000
			1				9,127	3,724	1,222,308
22	償還金利子及び割引料		29,550	1	1				2
			29,050	1	1				2
23	投資及び出資金				8,360				142,731
					11,950				201,038
24	積立金		22				110		
			22				5		
25	寄附金								
26	公課費		164	7	223		32		29
		25	301	7	227				27
27	繰出金			979,021	145,079				328,278
				941,897	128,804				272,775
28	予備費								
合計		177,453	2,503,220	7,106,968	2,950,183	44,753	439,993	801,878	3,304,688
		188,039	2,466,681	7,049,710	3,102,563	85,198	501,183	317,992	3,433,312
構成比%		0.7	10.2	28.9	12.0	0.2	1.8	3.3	13.5
		0.9	10.3	31.2	12.8	1.2	1.8	1.1	11.1

(単位:千円)

消 防 費	教 育 費	災 害 復 旧 費	公 債 費	諸 支 出 金	予 備 費	計	構 成 比 %	伸 率 % 増 減 額
30,234	317,227					642,602	2.6	△ 0.6
30,130	298,574					646,528	2.7	△ 3,926
	282,401					1,542,389	6.3	5.5
	297,553					1,461,761	6.2	80,628
536	338,964					1,508,499	6.1	3.5
495	336,700					1,457,418	6.2	51,081
110	113,530					651,048	2.7	3.2
108	115,271					630,733	2.7	20,315
150						150	0.0	0.0
150						150	0.0	0
7,250	31,828					63,347	0.3	1.4
7,250	32,259					62,484	0.3	863
20	9,175	4				28,357	0.1	△ 6.0
20	10,168	4				30,157	0.1	△ 1,800
20	30					1,170	0.0	0.0
20	30					1,170	0.0	0
8,982	504,244	6				850,644	3.5	0.3
8,598	504,508	6				848,217	3.6	2,427
571	132,902	4				389,330	1.6	3.0
581	135,858	4				378,121	1.6	11,209
71	548,792	6				2,843,328	11.6	6.7
71	529,269	6				2,664,149	11.2	179,179
4,685	137,156	6				460,808	1.9	10.6
4,685	141,232	6				416,494	1.8	44,314
1,700	866,755	8				2,223,319	9.1	51.2
1,500	190,198	8				1,470,108	6.2	753,211
	50					16,875	0.1	6.7
57	50					15,818	0.1	1,057
				1		270,114	1.1	△ 46.1
				1		501,001	2.1	△ 230,887
100	37,485					165,865	0.7	7.0
100	22,577					155,065	0.7	10,800
798,920	34,766					2,769,004	11.3	17.4
819,448	36,538					2,359,688	10.0	409,316
	367,401					5,024,183	20.5	△ 0.2
	330,477					5,036,011	21.3	△ 11,828
	11,572					12,545	0.1	△ 76.9
	11,548					54,371	0.2	△ 41,826
1	23,380	4				842,996	3.4	△ 33.0
1	23,400	4				1,258,565	5.3	△ 415,569
	1		2,262,336			2,291,891	9.3	△ 2.4
	1		2,320,087			2,349,142	9.9	△ 57,251
						151,091	0.6	△ 29.1
						212,988	0.9	△ 61,897
	30			323,164		323,326	1.3	3.4
	30			312,552		312,609	1.3	10,717
						0	0.0	0.0
						0	0.0	0
261	25					741	0.0	△ 4.5
151	38					776	0.0	△ 35
						1,452,378	5.9	8.1
						1,343,476	5.7	108,902
					25,000	25,000	0.1	0.0
					25,000	25,000	0.1	0
853,611	3,757,714	38	2,262,336	323,165	25,000	24,551,000	100.0	3.6
873,365	3,016,279	38	2,320,087	312,553	25,000	23,692,000	100.0	859,000
3.5	15.3	0.0	9.2	1.3	0.1	100.0		
4.0	13.0	0.5	12.0	0.0	0.1	100.0		

8. 令和8年度一般会計人件費款項別予算額調

款 (項)	職員数		議員報酬 手当等	委員等 報酬	特別職 給与等	職員給			共済費
	特別	一般				給料	職員手当等	計	
1 議会費	19	3	120,996			13,065	9,417	22,482	4,270
2 総務費	3	95(3)		7,857	43,714	393,608	508,795	902,403	146,003
(1)総務管理費	3	56(2)		1,170	43,714	239,064	398,599	637,663	95,627
(2)徴税費		17(1)		84		66,059	40,461	106,520	20,472
(3)戸籍住民基本台帳費		10				36,896	25,418	62,314	12,517
(4)選挙費		1		1,983		4,299	9,956	14,255	1,540
(5)統計調査費		1		2,640		4,279	4,059	8,338	1,677
(6)監査委員費		2		1,836		9,251	6,877	16,128	3,100
(7)市民安全対策費		7		144		29,539	20,685	50,224	9,684
(8)放送施設費		1				4,221	2,740	6,961	1,386
3 民生費		70		2,176		280,763	175,925	456,688	87,772
(1)社会福祉費		13		1,630		54,839	37,119	91,958	17,734
(2)児童福祉費		53		546		209,095	127,804	336,899	64,659
(3)生活保護費		4				16,829	11,002	27,831	5,379
(4)災害救助費									
4 衛生費		35		342		153,652	94,564	248,216	48,288
(1)保健衛生費		26		102		105,156	64,673	169,829	32,774
(2)清掃費		9		240		48,496	29,891	78,387	15,514
5 労働費									
6 農林水産業費		8		5,489		35,329	25,256	60,585	12,058
(1)農業費		5		5,489		23,765	17,060	40,825	8,301
(2)林業費		2				7,383	5,241	12,624	2,426
(3)演習場対策費		1				4,181	2,955	7,136	1,331
7 商工費		12				47,590	37,272	84,862	16,514
8 土木費		39(1)		522		162,467	107,727	270,194	52,019
(1)土木管理費		8(1)				32,852	21,223	54,075	10,223
(2)道路橋梁費		6				23,372	16,651	40,023	7,596
(3)河川費									
(4)都市計画費		20		522		86,716	57,895	144,611	28,109
(5)国土調査費		3				12,618	7,527	20,145	4,049
(6)住宅費		2				6,909	4,431	11,340	2,042
9 消防費				28,705					
10 教育費	1	53		5,102	11,577	233,261	190,916	424,177	74,713
(1)教育総務費	1	15		2,928	11,577	74,256	92,650	166,906	24,775
(2)小学校費									
(3)中学校費		3				12,624	7,109	19,733	3,842
(4)幼稚園費		23				95,592	56,851	152,443	29,624
(5)社会教育費		10		1,051		42,509	28,082	70,591	13,702
(6)保健体育費		2		1,123		8,280	6,224	14,504	2,770
11 災害復旧費									
12 公債費									
13 諸支出金									
14 予備費									
歳出合計	23	315(4)	120,996	50,193	55,291	1,319,735	1,149,872	2,469,607	441,637

()内は、再任用短時間勤務職員の外書き

(単位:千円)

その他	合計	内事業支弁 人件費	会計年度任用職員							
			職員数	報酬等	給料	職員手当等	計	共済費等	その他	合計
	147,748		1(1)	2,408	2,820	2,559	7,787	1,053		8,840
3,500	1,103,477		18(39)	64,184	43,825	61,565	169,574	91,305	12,913	273,792
3,500	781,674		5(30)	60,680	12,551	42,220	115,451	81,807	12,913	210,171
	127,076									
	74,831		13(5)	2,519	31,274	19,345	53,138	9,498		62,636
	17,778			200			200			200
	12,655		(4)	785			785			785
	21,064									
	60,052									
	8,347									
	546,636		28(44)	99,978	79,996	81,876	261,850	31,854		293,704
	111,322									
	402,104		28(44)	99,978	79,996	81,876	261,850	31,854		293,704
	33,210									
	296,846		8(23)	31,919	21,193	21,577	74,689	8,651		83,340
	202,705		6(19)	21,764	16,306	15,055	53,125	6,346		59,471
	94,141		2(4)	10,155	4,887	6,522	21,564	2,305		23,869
	78,132									
	54,615									
	15,050									
	8,467									
	101,376		(4)	6,556		2,531	9,087	323		9,410
	322,735	130,760								
	64,298	14,465								
	47,619	46,989								
	173,242	69,306								
	24,194									
	13,382									
5,399	34,104		(1)	1,529		536	2,065	110		2,175
	515,569		15(148)	312,125	41,580	144,646	498,351	38,202		536,553
	206,186		1(68)	138,982	3,390	57,038	199,410	12,339		211,749
			2(46)	102,279	5,115	42,433	149,827	10,003		159,830
	23,575		1(11)	23,683	2,520	10,554	36,757	2,767		39,524
	182,067		10(11)	20,721	28,192	23,362	72,275	10,254		82,529
	85,344		1(12)	26,460	2,363	11,259	40,082	2,839		42,921
	18,397									
8,899	3,146,623	130,760	70(260)	518,699	189,414	315,290	1,023,403	171,498	12,913	1,207,814

()内は、一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める

職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員の外書き

9. 令和8年度一般会計予算科目別公債費(残高5,000万円以上)

(単位:千円)

款	項	目	目名称	当該年度中 元金償還見込額	当該年度中 利子償還見込額	当該年度中 元利償還見込	当該年度末 現在高見込
合計				2,140,034	122,302	2,262,336	14,299,846
2	8	2	無線放送施設設置費	6,867	860	7,727	76,065
3	2	2	児童福祉運営費	9,808	867	10,675	86,944
4	1	4	環境衛生費	18,889	201	19,090	86,132
4	1	6	福祉保健会館費	29,605	465	30,070	106,002
4	2	2	塵芥処理費	137,194	5,924	143,118	762,904
4	2	4	最終処分場管理費	111,607	7,563	119,170	724,646
6	1	3	農業振興費	17,503	144	17,647	56,987
6	2	2	林業振興費	7,924	458	8,382	50,906
8	2	1	道路橋梁総務費	11,306	1,921	13,227	211,716
8	2	3	道路新設改良費	147,189	6,463	153,652	651,773
8	2	4	橋梁維持費	44,232	3,448	47,680	508,112
8	2	7	特定防衛施設道路整備事業費	27,839	677	28,516	114,954
8	2	8	社会資本整備総合交付金事業費	82,062	6,313	88,375	693,411
8	4	2	土地区画整理費	243,748	34,021	277,769	3,057,647
8	4	3	都市計画街路事業費	72,017	4,939	76,956	490,646
8	4	4	公園管理費	4,916	1,324	6,240	82,304
10	2	1	学校管理費	204,644	4,861	209,505	909,938
10	2	3	小学校建設事業費	85,591	6,202	91,793	274,231
10	3	1	学校管理費	25,942	902	26,844	83,751
10	5	9	市民文化センター費	3,036	1,564	4,600	95,517
11	2	1	道路橋梁災害復旧費	21,521	1,222	22,743	146,489
11	2	2	河川災害復旧費	12,209	160	12,369	63,294
-	-	-	減収補てん	346,198	17,812	364,010	972,675
-	-	-	臨時財政対策債	323,502	11,345	334,847	1,802,982

拡充

1-1 子どもの育ちを切れ目なく支える環境づくり

事業費

254千円

健康推進課
子育て支援課

1

乳幼児期の子育て支援事業

- 乳幼児期の保護者が、安心して妊娠・出産・子育てに臨めるよう、切れ目のない支援体制を拡充する。
- 乳幼児期における発育・発達への理解を深める教室等の実施や、保護者同士の交流機会の創出により、育児不安の軽減と孤立防止を図るとともに、教室開催時の託児体制を整備し、参加しやすい環境を構築する。
- 日本語や医療制度に不慣れな外国人産婦等に対し、翻訳機を活用したコミュニケーション支援を行うことで、医療機関受診や各種手続き、育児に必要な情報提供を円滑化し、母子の健康と安心を確保する。



乳幼児育児教室事業 53千円（健康推進課）

対象

- 乳幼児期の子どもを育てる保護者
- 妊娠期の夫婦

ねらい

- 乳児の健やかな発育・発達と親子の愛着形成を支援する
- 保護者の不安軽減と孤立防止を図り、安心して育児に臨める環境を整える

教室等託児事業 26千円（子育て支援課）

- 子育て世帯向け教室等において、ファミリー・サポート・センターを活用して託児サービスを提供

外国人対応翻訳機整備事業 175千円（健康推進課）

- デジタル翻訳ツールの導入により、外国人妊産婦等へのより丁寧な窓口対応を実現する。

令和8年度事業概要

- 子育て世帯向け教室の開催及び託児サービス提供
- 地域子育て支援拠点の連携
- 窓口や訪問等相談時に翻訳機導入

令和9年度事業概要

- 乳幼児期の子育て支援事業を継続

令和10年度事業概要

- 乳幼児期の子育て支援事業を継続

継続

1-1 子どもの育ちを切れ目なく支える環境づくり

事業費

8,900千円

幼稚園・保育園課

2

西地区教育・保育施設再編整備推進事業 (こども園整備に向けた概略設計・測量)

- 「裾野市教育・保育施設再編計画」に基づき、西地区における幼稚園・保育園の再編・統合を進めるため、こども園整備に向けた概略設計および敷地測量を実施する。将来的な園児数の動向を見据え、必要な整備規模や機能、配置計画等を検討し、子どもにとって安全で質の高い教育・保育環境の整備を計画的に推進する。

西幼稚園



西保育園



令和8年度事業概要

- こども園整備に向けた施設整備概略設計・敷地測量の実施

令和9年度事業概要

- こども園整備に向けた設計（基本設計・実施設計）の実施

令和10年度事業概要

- こども園整備に向けた設計（実施設計）・建設工事の実施

継続

1-1 子どもの育ちを切れ目なく支える環境づくり

事業費

37,695千円

幼稚園・保育園課

3

病児・病後児保育支援事業

- 保護者の就労と子育ての両立を支援するため、病気療養中や回復期にあり、集団生活が困難な児童を対象とした病児・病後児保育を実施する。看護師や保育士による専門的なケアのもと、安全に児童を預かる体制を確保することで、保護者の不安軽減と就労継続を支え、安心して子育てできる環境の充実に図る。



事業要件

- 病院・診療所、保育所等に付設された専用スペース又は専用施設であって、以下の基準を満たすもの
 - ① 保育室及び児童の静養又は隔離の機能を持つ観察室又は安静室を有すること
 - ② 調理室を有すること。（ただし、本体施設と兼用可能）
 - ③ 事故防止及び衛生面に配慮されている児童の養育に適した場所であること。

実施場所

- 病児保育：病児保育室りんりん（医療法人社団 同愛会 鈴木医院2階）
- 病後児保育：富岳キッズセンターあい、富岳南保育園

令和8年度事業概要

- 病児保育事業（1施設）及び病後児保育事業（2施設）を継続

令和9年度事業概要

- 病児保育事業（1施設）及び病後児保育事業（2施設）を継続

令和10年度事業概要

- 病児保育事業（1施設）及び病後児保育事業（2施設）を継続

継続

1-1 子どもの育ちを切れ目なく支える環境づくり

事業費

293,979千円

子育て支援課

4

こども医療費助成事業

- こどもたちの健やかな成長を社会全体で支えるとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和7年10月1日から乳幼児から高校生年代までを対象に医療費（保険診療分）を完全無償化した。家庭の所得状況等に関わらず、誰もが必要な医療を安心して受けられる環境を整えることで、子育て世帯の不安を軽減し、子育てしやすいまちづくりを推進する。



事業概要

- 0歳～18歳までのこども医療費（保険診療分）を助成（完全無償）

対象

- 裾野市に住民登録をしている18歳以下（18歳に達した日以後の最初の3月31日まで）のこども

助成内容

- 通院にかかる費用
- 入院・調剤にかかる費用
- 入院時食事療養費

令和8年度事業概要

- 医療費の助成（現物給付）を継続

令和9年度事業概要

- 医療費の助成（現物給付）を継続

令和10年度事業概要

- 医療費の助成（現物給付）を継続

継続

1-2 次代を創る子どもの教育の推進

事業費

19,448千円

教育総務課

5

学校給食費物価高騰負担軽減事業

- 物価高騰が続く中においても、安定的に質の高い学校給食を提供するとともに、保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費に係る物価高騰分への支援を行う。食材価格の上昇による影響を緩和し、子どもたちの健やかな成長に欠かせない給食の質を維持することで、安心して子育てできる環境の確保を図る。



令和8年度事業概要

- 学校給食費に係る物価高騰費を補填

令和9年度事業概要

- 社会情勢等を踏まえ実施の延長を含めて検討

令和10年度事業概要

- 社会情勢等を踏まえ実施の延長を含めて検討

拡充

1-2 次代を創る子どもの教育の推進

事業費

11,880千円

教育総務課

6

新学校給食センター整備推進事業

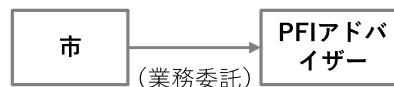
(PFIアドバイザー業務委託)

- 将来にわたり安定的かつ効率的な学校給食の提供を行うため、既存給食施設を統合した新学校給食センターの整備を推進する。PFI手法を活用し、整備から運営までを一体的に実施することを見据え、実施方針の策定から事業者選定、契約締結までの一連の業務について専門的支援を受け、持続可能な運営体制の構築を図る。



現給食センター

業務概要



- 事業計画・募集要項作成
- 事業者選定支援
- 契約支援 等

令和8年度事業概要

- PFI手法導入に向けたアドバイザー業務委託

令和9年度事業概要

- PFI手法導入に向けたアドバイザー業務委託

令和10年度事業概要

- PFI手法導入に向けたアドバイザー業務委託
- PFI手法導入に係る事業契約締結

拡充

1-2 次代を創る子どもの教育の推進

事業費

56,200千円

学校教育課

7

学校教育環境投資事業

- 第3期市教育振興基本計画に基づき、学校教育環境の充実に向けた投資を行う。

①学びの森と教育支援センター（ふれあい教室）の機能連携事業

- 学びの森と教育支援センターの機能連携と一体運営により、多様な教育課題に対応する支援体制を強化

②スペシャルサポートルーム支援員の配置拡充

- 教室に入りづらい児童生徒の居場所確保に向け、スペシャルサポートルームの支援体制を拡充
- 支援員配置：R 7：5校⇒R8：6校

③学校法務支援体制整備

- スクールロイヤーを活用し、法的課題を含む困難事案への対応支援を行い、学校運営の安定化を図る

④学びの多様化推進（ラーケーション）

- 家庭・地域を学びの場と捉えたラーケーション制度を実施し、主体的な学びと家庭教育の充実を促進

⑤通学支援制度の最適化

- 遠距離通学費補助制度を見直し、登校困難な児童生徒への支援を含めた補助の適正化と拡充を行う

令和8年度事業概要

- 学校教育に関する事業の充実、最適化

令和9年度事業概要

- 学校教育に関する事業の充実、最適化

令和10年度事業概要

- 学校教育に関する事業の充実、最適化

継続

1-2 次代を創る子どもの教育の推進

事業費

465,500千円

教育総務課

8

学校再編・学校教育環境投資事業

- 学校再編計画を見据え、老朽化した学校施設の長寿命化や機能更新を進めるとともに、既存施設の有効活用による教育環境の向上を図る。富岡中学校における改修に向けた基本設計の実施や、旧向田小校舎の東中学校への転用整備（特別教室、運動施設、給食受入口、駐車場拡大、体育館へのエアコン設置）を通じて、将来の学校配置を見据えた計画的な施設整備を推進する。

富中リニューアル工事基本設計 35,236千円



東中転用工事 430,264千円



令和8年度事業概要

- 富岡中学校改修に向けた基本設計の実施
- 新東中学校への転用整備工事を実施

令和9年度事業概要

- 富岡中学校改修に向けた実施設計の実施
- 新東中学校への転用整備工事を実施

令和10年度事業概要

- 富岡中学校改修に向けた工事の実施
- 新東中学校開校

拡充

9

1-4 施策の柱 ことごとからだの健康づくりの推進

事業費

363千円

健康推進課

健康づくり・社会参加促進マイレージ事業

(健康マイレージ事業)

- 市民が日常生活の中で運動や食事などの健康習慣を身につけるとともに、健診の受診や地域活動・スポーツイベント等への参加を促進することで、健康寿命の延伸と地域の活性化を図る。健康づくりや社会参加の行動に応じてインセンティブを付与する仕組みにより、継続的な取組を後押しし、市民一人ひとりの主体的な健康増進を推進する。

事業概要

市の指定した健康増進事業へ参加した場合や自分自身で目標を決めて健康づくりの取り組みをした場合、その他健康に寄与すると考えた地域活動への参加等によりマイルを貯める。10マイル貯まれば達成。達成者には、達成賞を贈呈、抽選への参加が可能。

検診の受診や
イベントへの参加

紙かLINEで
マイルを貯める

10マイル貯まったら
健康推進課へ

達成者には達成賞を
贈呈、抽選への参加



対象・期間

- 対象：裾野市在住もしくは在勤している18歳以上の方（令和8年4月1日時点）
- 実施期間：令和8年6月1日～令和9年1月29日

令和8年度事業概要

- 庁内他部署との連携により、幅広い世代が参加しやすい事業を再開

令和9年度事業概要

- 対象事業の拡大を検討

令和10年度事業概要

- 対象事業の拡大を検討

新規

10

1-5 スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり

事業費

154,000千円

生涯学習課

陸上競技場トラック改修事業

- 老朽化が進む運動公園陸上競技場のトラックについて、安全性の確保と競技環境の向上を目的に大規模改修を実施する。最新の競技規格に適合した施設として整備することで、公認陸上競技場としての機能を維持するとともに、市民のスポーツ活動や大会開催を支え、健康増進と地域スポーツの振興を図る。



運動公園陸上競技場



富士山すそのみんなのランニングフェスタ

令和8年度事業概要

- トラックの改修工事及び公認の継続

令和9年度事業概要

- 改修後のトラックでスポーツ活動や大会開催を実施

令和10年度事業概要

- 改修後のトラックでスポーツ活動や大会開催を実施

継続

2-1 企業誘致・既存企業の定着と連携による地域振興の推進

11

企業立地促進事業費補助事業

事業費

447,000千円

産業・イノベーション推進課
(渉外課)

- 市内への企業立地を促進し、産業の高度化や雇用の創出を図るため、製造工場や物流施設等の新設・増設を行う企業に対し補助金を交付する。用地取得や雇用創出への支援を県と連携して実施するとともに、設備投資に対する市独自支援を行うことで、企業の積極的な投資を後押しし、地域経済の基盤強化を図る。



新規工場の建設に対する補助



新規投資事業に対する補助

令和8年度事業概要

- 市内工場（2社）に対する支援

令和9年度事業概要

- 新規の企業立地等にあわせて支援

令和10年度事業概要

- 新規の企業立地等にあわせて支援

新規

2-1 企業誘致・既存企業の定着と連携による地域振興の推進

12

工業用地等開発可能性詳細調査

事業費

60,700千円

産業・イノベーション推進課
(渉外課)

- 企業誘致による地域経済の活性化と雇用創出を図るため、下和田地区の開発候補地において、地質調査や用地測量、概算事業費の算出、基本計画の立案など、事業化に向けた詳細調査を実施する。企業が安心して進出できる環境を整え、計画的かつ実用性の高い工業用地の整備を進める。



工場団地整備後のイメージ



工業団地の造成イメージ

令和8年度事業概要

- 工業用地の開発に向け、以下の取組を実施
- 地質調査、用地測量、予備設計

令和9年度事業概要

- 工業用地の開発に向け、以下の取組を実施
- 不動産鑑定（土地）
 - 各種法手続きに関する関係機関協議

令和10年度事業概要

- 工業用地の開発に向け、以下の取組を実施
- 工業団地の実施設計
 - 各種法手続きに関する関係機関協議

新規

13

2-2 地域産業のイノベーションとリノベーションの促進

地域イノベーション・共創フィールド推進事業 (共創型実証フィールド創出)

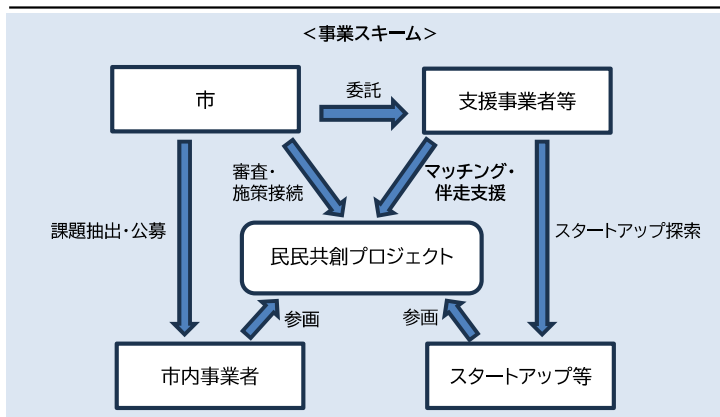
事業費

5,240千円

産業・イノベーション推進課
(戦略推進課)

- 市内を実証・検証の場として開放し、市内事業者の新規事業創出や、域外事業者との共創による事業化を促進する「共創型実証フィールド」を創出する。
- 新たな事業機会の形成を通じ、地域経済の持続性向上を図る。共創パートナー制度や実証フィールドの創出を軸に、行政・企業・金融・教育機関等が連携する「地域イノベーション推進会議」を設置し、課題の共有や案件の磨き込みを通じて、地域に新たな事業・サービスが生まれる循環の形成を目指す。

共創型実証フィールド創出事業 5,000千円



地域イノベーション・キックオフイベント
(R7.10.25開催)

令和8年度事業概要

- マッチング・伴走支援等による市内事業者の新規事業創出や域外事業者との共創を通じた事業化促進

令和9年度事業概要

- マッチング・伴走支援等による市内事業者の新規事業創出や域外事業者との共創を通じた事業化促進

令和10年度事業概要

- マッチング・伴走支援等による市内事業者の新規事業創出や域外事業者との共創を通じた事業化促進

継続

14

2-2 地域産業のイノベーションとリノベーションの促進

市内企業の人材確保・定着促進事業

事業費

1,060千円

産業・イノベーション推進課
(産業観光スポーツ課)

- 市内事業所における人手不足の深刻化を踏まえ、市内企業の採用から定着までを一体的に支援する。事業所と求職者が直接交流できる就職相談会を実施し、多様な市内企業の魅力発信と雇用のマッチング促進を図るとともに、中小企業等による従業員の奨学金返還支援に対する補助を通じ、若年人材の経済的負担軽減と地域への定着を促進する。

就職相談会 700千円



今年度実施予定
就職相談会チラシ



昨年度 就職相談会

中小企業等奨学金返還支援事業 360千円

事業概要

事業内容

- 従業員の奨学金返還を支援する企業に対し、当該支援に要する経費の一部を補助する

補助対象・補助条件

- 補助率：企業が負担する奨学金返還支援に要する経費の10分の10以内
- 補助限度：従業員本人が返還する額の2分の1以内
- 補助上限額：12万円

令和8年度事業概要

- 就職相談会の継続
- 奨学金返還支援補助事業の開始

令和9年度事業概要

- 就職相談会の継続
- 奨学金返還支援補助事業の継続

令和10年度事業概要

- 就職相談会の継続
- 奨学金返還支援補助事業の継続

新規

15

2-3 商工業の活性化の支援

駅周辺リノベーション推進事業

(リノベーションによるまちづくり)

事業費
6,000千円
駅周辺整備課
商業観光政策課
(産業観光スポーツ課)

- 裾野駅周辺において、空き店舗等の既存ストックを活用したリノベーションを通じ、賑わい創出とエリア価値の向上を図る。民間プレイヤーの発掘やコミュニティ形成を進め、民間主導の取組を後押しすることで、創業や移住者の呼び込みにつなげ、持続可能なまちづくりの好循環を創出する。
- 庁内「にぎわいづくりプロジェクトチーム（駅周辺整備課）」からの提言を踏まえ、駅前の賑わい創出を図るため、空き店舗等や地域資源を効果的に活用する事業として事業化を行う。



1/16裾野市での講演会の様子



リノベーションスクールのイメージ



令和8年度事業概要

- リノベーションスクール開講
- アフターフォローを通じたコミュニティ形成

令和9年度事業概要

- モデル店舗のリノベーションを開始。民間プレイヤー主導で市の実証実験として進める

令和10年度事業概要

- リノベーション後続案件の誘発
- 民間プレイヤーとのつながり継続
- ソフト事業創出

新規

16

2-4 特色を活かした農林業の振興

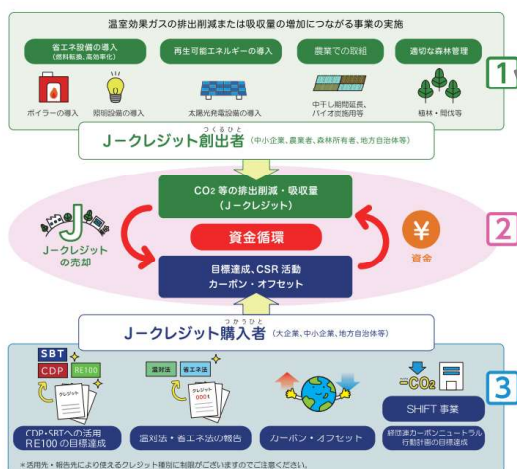
森林資源循環・脱炭素推進事業

(J-クレジット創出)

事業費
6,050千円
農林政策課
(農林振興課)

- 森林資源の保全と地球温暖化対策を両立させるため、深良財産区有林をモデルにJ-クレジットの創出に取り組む。創出したクレジットを企業へ販売し、その収益を森林整備や林地整備などに還元することで、持続可能な森林管理と地域資源を活かした循環型の脱炭素施策を推進する。

J-クレジット制度の概要



出典：農林水産省林野庁

【適切な森林管理】



森林経営計画に基づいた
間伐・植林等

令和8年度事業概要

- 適切な森林管理
- J-クレジット登録申請実施

令和9年度事業概要

- 適切な森林管理
- J-クレジットの創出による森林管理の充実 (クレジットの認証・売却等も実施)

令和10年度事業概要

- 適切な森林管理
- J-クレジットの創出による森林管理の充実 (クレジットの認証・売却等も実施)

剪定枝リサイクル推進事業

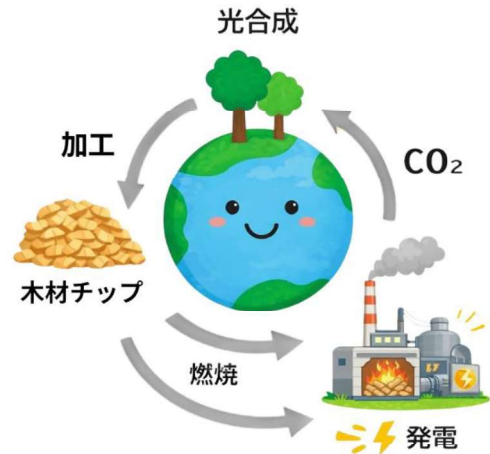
- ゴミ処理における資源化率の向上と焼却量の削減を図るため、市内で発生する剪定枝を分別回収し、木質ボイラー燃料としてリサイクルする。あわせて、美化センターへの直接搬入ゴミの有料化に伴い、剪定枝を無料回収の対象とすることで、市民の費用負担軽減と資源循環の促進を図り、環境負荷の低減につなげる。

事業概要

令和8年10月1日～
直接搬入ゴミの有料化を開始

ただし、剪定枝のみを分別して最終処分場へ持ち込む場合は無料

- 剪定枝を束ねる必要はありません
- 葉がついたままでも大丈夫
- 剪定枝の太さは、直径15cm以下としてください
- 美化センターに持ち込んだ場合は無料とはなりません



令和8年度事業概要

- 剪定枝リサイクルのための備品（ウッドチップパー、アームロールコンテナ）購入
- 剪定枝の破碎処理及びボイラー施設への搬出

令和9年度事業概要

- 剪定枝リサイクルのための備品の維持管理
- 剪定枝の破碎処理及びボイラー施設への搬出

令和10年度事業概要

- 剪定枝リサイクルのための備品の維持管理
- 剪定枝の破碎処理及びボイラー施設への搬出

生活排水対策・浄化槽整備促進事業

（浄化槽設置整備事業補助金）

- 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、専用住宅における合併処理浄化槽の設置及び転換を促進する。建築行為を伴わない設置に対する補助に加え、単独処理浄化槽からの転換を進めるため、既設浄化槽の撤去工事や宅内配管工事も補助対象とすることで、生活排水対策を促進し、良好な水環境の保全と持続可能な生活基盤の整備を推進する。

浄化槽による水環境改善の取組



出典：環境省発行小冊子「浄化槽による水環境改善の取組」

既設浄化槽の撤去工事や宅内配管工事等の補助金上限額

（単位：円）

人槽	転換			転換以外
	設置	既設浄化槽の撤去	宅内配管工事	設置
5人	330,000	150,000	330,000	177,000
6～7人	414,000	150,000	330,000	204,000
8～10人	546,000	150,000	330,000	258,000

令和8年度事業概要

- 浄化槽設置費補助
- 既設浄化槽撤去工事費補助の対象拡充
- 宅内配管工事費補助

令和9年度事業概要

- 浄化槽設置費補助の継続
- 既設浄化槽撤去工事費補助の継続
- 宅内配管工事費補助の継続

令和10年度事業概要

- 浄化槽設置費補助の継続
- 既設浄化槽撤去工事費補助の継続
- 宅内配管工事費補助の継続

新規

19

3-2 災害に強く回復力の高い地域社会の形成 / 4-3 良好な景観と良質な住環境の形成

住宅防災力向上支援事業

(感震ブレーカー設置 / 防災ベッド整備)

事業費

2,300千円

危機管理課
都市計画課

- 地震時の電気火災や建物倒壊による被害を軽減するため、感震ブレーカーや防災ベッド等の設置に対する支援を行う。耐震改修が困難な世帯も含め、命を守るための実効性の高い対策を推進し、住宅の防災力・減災力の向上を図ることで、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進める。

感震ブレーカー設置費補助金 1,800千円
(危機管理課)

防災ベッド整備事業補助金 500千円
(都市計画課)

感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセントタイプ	簡易タイプ
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。 約5~8万円 (標準的なもの)	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。 約2万円	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。 約5,000円~2万円	ばねの作用や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。 3,000円~4,000円程度
電気工事が必要	電気工事が必要	電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある	電気工事が不要

出典：総務省消防庁



防災ベッドのイメージ

出典：静岡県

令和8年度事業概要

- 感震ブレーカ設置補助金制度の創設
- 防災ベッド整備事業への補助制度の創設

令和9年度事業概要

- 感震ブレーカ設置補助金制度の継続
- 防災ベッド整備事業への補助制度の継続

令和10年度事業概要

- 感震ブレーカ設置補助金制度の継続
- 防災ベッド整備事業への補助制度の継続

拡充

20

3-2 災害に強く回復力の高い地域社会の形成

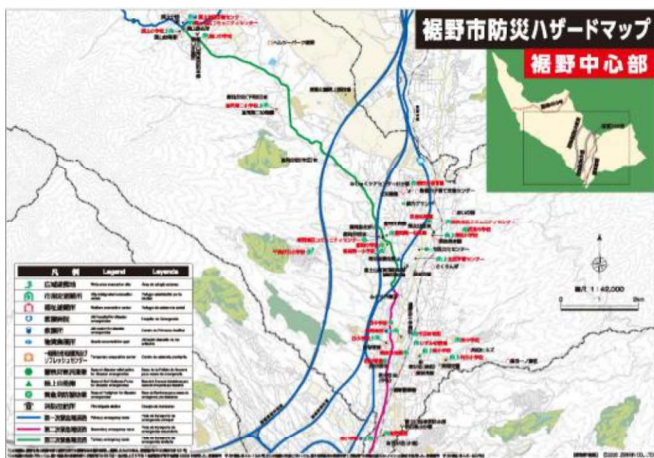
ハザードマップ整備・更新事業

事業費

8,500千円

危機管理課

- 中小河川や内水氾濫への対応を含めた新たなハザードマップを作成し、市内全域における災害リスクの可視化を図る。気象情報の見直しも反映した内容とし、市内各世帯へ配布することで、市民の防災意識の向上と的確な避難行動につなげ、地域全体の防災力強化を推進する。



現裾野市防災ハザードマップ(裾野中心部)



令和8年度事業概要

- ハザードマップの作成

令和9年度事業概要

- ハザードマップの配布

令和10年度事業概要

- ハザードマップを活用した防災訓練の実施

拡充

21

3-2 災害に強く回復力の高い地域社会の形成

避難所環境整備事業

(地域未来交付金(地域防災緊急整備型)事業等)

事業費

49,610千円

R7補正繰越41,350千円 R8当初8,260千円

危機管理課

- 避難所の開設時の、プライバシーを守る間仕切りや段ボールベッド、過酷な暑さ・寒さをしのぐ冷暖房器具などを国の交付金を活用して導入し、避難所環境を改善する。市民が安全かつ安心して滞在できる避難体制を構築するために、災害時に機能する備蓄体制を整備する。
- 令和7年度補正予算において地域未来交付金を活用して計上した事業費(41,350千円)を繰り越し、令和8年度当初予算(8,260千円)と合わせて事業実施。



避難所開設イメージ

令和8年度事業概要

- 避難所等の備蓄品の確保(食料・衛生用品・携帯トイレ等)
- 避難所環境を改善する備品を充実化(備蓄倉庫・冷風機・ベッド・パーテーション等)

令和9年度事業概要

- 避難所等の備蓄品・避難所環境を改善する備品の購入を継続

令和10年度事業概要

- 避難所等の備蓄品・避難所環境を改善する備品の購入を継続

新規

22

3-5 地域で支え合う福祉の充実

高齢者補聴器購入支援事業

事業費

3,600千円

介護保険課

- 一定レベル以上の聴こえづらさを抱える高齢者に対し、補聴器購入費の一部を助成することで、経済的負担の軽減を図る。あわせて、外出機会の増加による健康増進や認知機能の維持向上、社会参加の促進につなげ、健康寿命の延伸と高齢者がいきいきと暮らせる地域づくりを推進する。



事業概要

助成対象者

- 介護保険第1号被保険者
- 両耳の聴力レベルが 40db ≦ 聴力 < 70db
- 耳鼻科医師に補聴器の使用が必要と認められた者

助成額

- 購入費の1/2
- ただし、上限額3万円
- 1人1回限り助成

令和8年度事業概要

- 購入費助成を通じた健康寿命の延伸(年間120件を予定)

令和9年度事業概要

- 購入費助成を通じた健康寿命の延伸(年間120件を予定)

令和10年度事業概要

- 購入費助成を通じた健康寿命の延伸(年間120件を予定)

新規

23

3-5 地域で支え合う福祉の充実

視覚障がい者外出支援体制整備事業

(視覚障がい者外出支援事業)

事業費

1,201千円

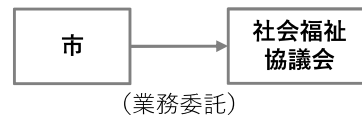
総合福祉課

- 市内において視覚障がい者の同行援護サービスの提供体制が十分に整っていない現状を踏まえ、外出支援員の養成及び派遣を行う外出支援体制を整備する。視覚障がい者の移動の自由を確保し、外出機会の増加と生活の質の向上を図ることで、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指す。



「支援者の体に触れる必要があるため、同性の介助者がよい」
「ちょっとした外出に対応する場合等、裾野市のことを知っている身近な介助者が必要」といった視覚障がい者のニーズを踏まえ、外出支援員の養成と派遣を行う

事業概要



- 視覚障がい者外出支援事業支援員養成講座
- 視覚障がい者外出支援事業支援員派遣

令和8年度事業概要

- 外出支援員の養成（講座）5，6月を実施
- 外出支援員の派遣 7月～（予定）から開始

令和9年度事業概要

- 外出支援員の養成（講座）を継続
- 外出支援員の派遣を継続

令和10年度事業概要

- 外出支援員の養成（講座）を継続
- 外出支援員の派遣を継続

新規

24

4-1 都市構造と土地利用の戦略的な再構築

都市計画区域区分変更事業

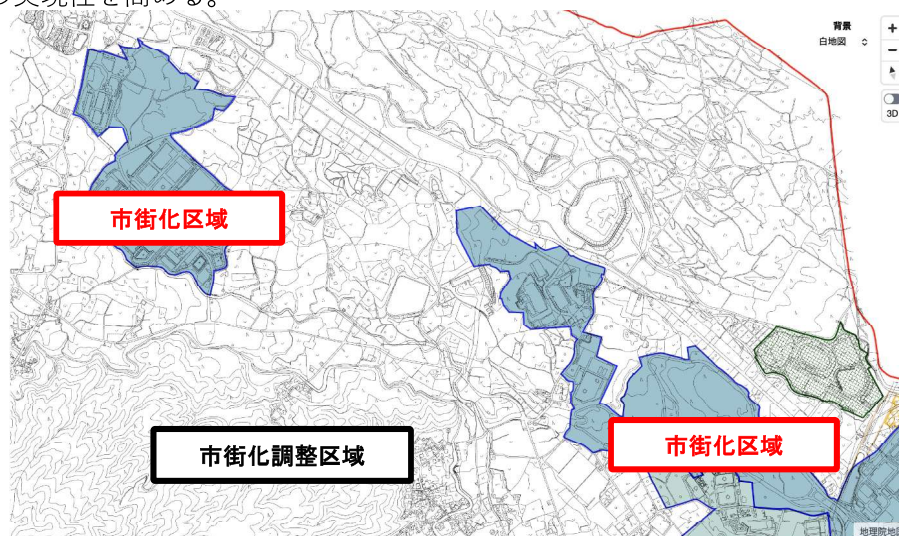
(協議資料等作成支援)

事業費

18,400千円

都市計画課

- 下和田・須山地区における工業団地造成に向け、市街化調整区域から市街化区域への変更を含む都市計画手続きを進める。県との協議に必要な都市計画変更案の作成に向け、調査・資料を作成し、産業基盤整備の実現性を高める。



令和8年度事業概要

- 都市計画案の作成
- 関係機関等協議

令和9年度事業概要

- 都市計画案の修正
- 関係機関等協議
- 都市計画手続き準備

令和10年度事業概要

- 都市計画決定のための法的手続き

拡充

25

4-2 駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進

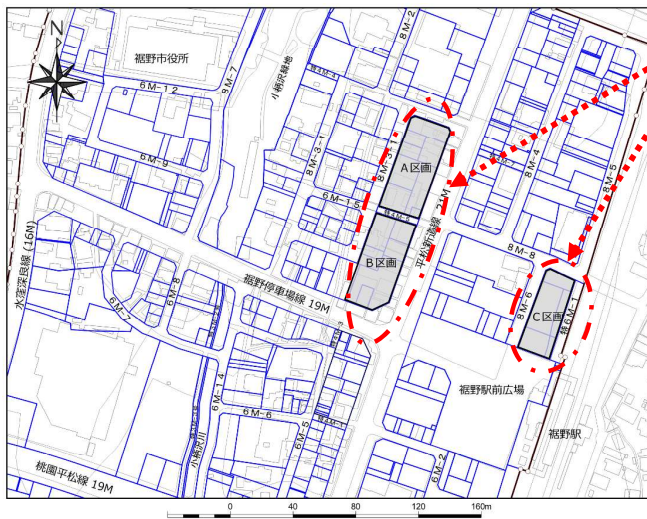
裾野駅西口地区賑わい創出事業

事業費

278,393千円

駅周辺整備課

- 活気ある商業地と快適で利便性の高い住宅地を整備し、裾野市の玄関口にふさわしい中心市街地の形成を目的として、賑わい拠点施設等の整備をする。



賑わい街区

賑わい街区は
R8使用収益開始に
向けて造成中



令和8年度事業概要

- 歩道舗装工事
- 公園緑地設備整備
- 賑わい拠点整備に係る基本協定締結
- 賑わい拠点整備開始（予定）
- 市有地利活用の検討

令和9年度事業概要

- 賑わい拠点開設（予定）
- 歩道塗装工事
- 公園緑地の設備等整備
- 市有地利活用の検討（公募等）

令和10年度事業概要

- 歩道塗装工事
- 公園緑地の設備等整備
- 市有地利活用の検討（公募等）

継続

26

4-2 駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進

裾野駅西土地区画整理事業

事業費

997,270千円

駅周辺整備課

- 道路、公園、水路等の公共施設の整備改善を面的に行い宅地の利用増進を図り、豊かな自然と魅力的な環境を整えた市民の交流拠点を創造を目的とし、都市計画道路、区画道路、河川や宅地などの整備をする。



令和8年度事業概要

- 道路築造工事
- 電線共同溝設置工事
- 宅地造成工事
- 市有換地集約化

令和9年度事業概要

- 土地区画整理事業（工事・換地集約化）の継続

令和10年度事業概要

- 土地区画整理事業（工事・換地集約化）の継続

継続

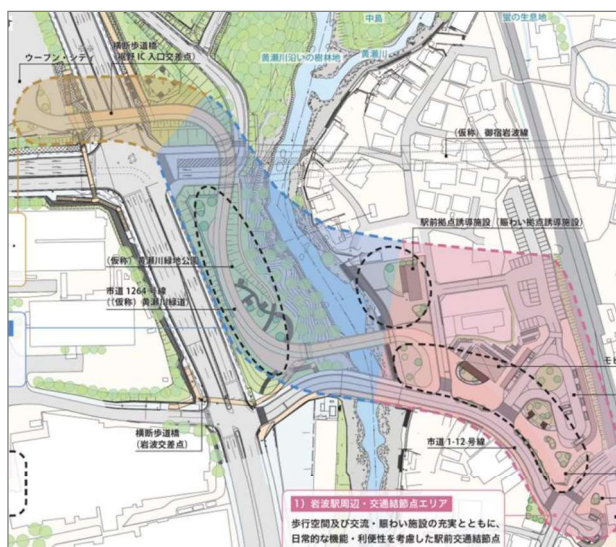
27

4-2 駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進

事業費
1,157,061千円
駅周辺整備課

岩波駅周辺整備事業

- 岩波駅周辺の拠点性の向上を図り、北部地域における交通結節点としての機能や生活利便機能の充実を目指すと共に、ウーブン・シティからの波及効果である「人と企業」を受け止め、誰もが住みたくなるまちづくりを目指す。



令和8年度事業概要

- 道路築造工事
- 駅前広場整備工事
- 賑わい施設の基本協定を締結

令和9年度事業概要

- 道路築造工事
- 公園整備
- 賑わい拠点整備開始（予定）

令和10年度事業概要

- 賑わい拠点開設（予定）

拡充

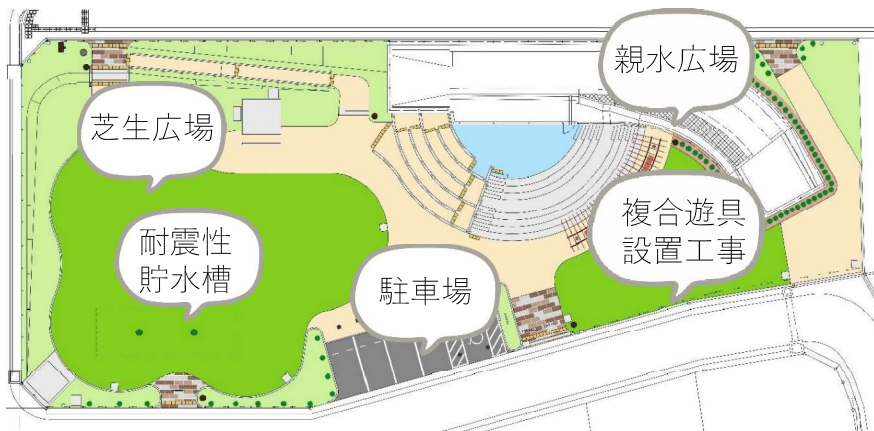
28

4-3 良好な景観と良質な住環境の形成

事業費
20,000千円
みどりと公園課

駅西公園機能充実整備事業 (複合遊具設置)

- 裾野駅西側の区画整理事業地内に整備された駅西公園は、芝生の広場や親水広場、駐車場、トイレなどを備え、誰もが楽しめる公園として利用されている。さらなる利用者のニーズに対応して行くため、子どもが安心して遊べる複合遊具や、誰もが休息できる施設の整備を行う。これにより、市内外から訪れる利用者にとって快適で親しみやすい公園空間を形成し、駅周辺エリアの魅力向上を図る。



令和8年度事業概要

- 複合遊具の設置工事

令和9年度事業概要

- 東屋・ベンチ等の設置工事

令和10年度事業概要

- 東屋・ベンチ等の設置工事

拡充

29

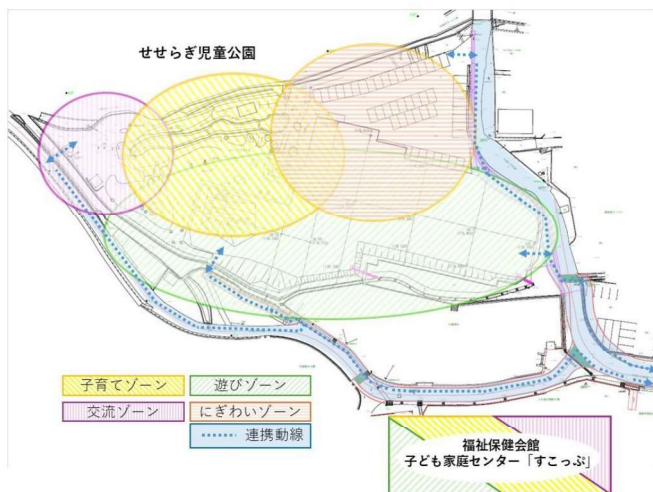
4-3 良好な景観と良質な住環境の形成

せせらぎ児童公園整備推進事業

(基本設計)

事業費
9,000千円
みどりと公園課

- こども家庭センター「すこっぶ」や文化センター等の公共施設が集積するエリアにおいて、世代や価値観を超えて人々が交流し、憩える場を創出する。子育てを支える拠点としての機能を持つ公園整備に向け、令和8年度は基本設計業務を実施する。



令和8年度事業概要

- せせらぎ児童公園のリニューアルに向けた基本設計

令和9年度事業概要

- せせらぎ児童公園のリニューアルに向けた実施設計

令和10年度事業概要

- せせらぎ児童公園のリニューアルに向けた工事着手

継続

30

4-3 良好な景観と良質な住環境の形成

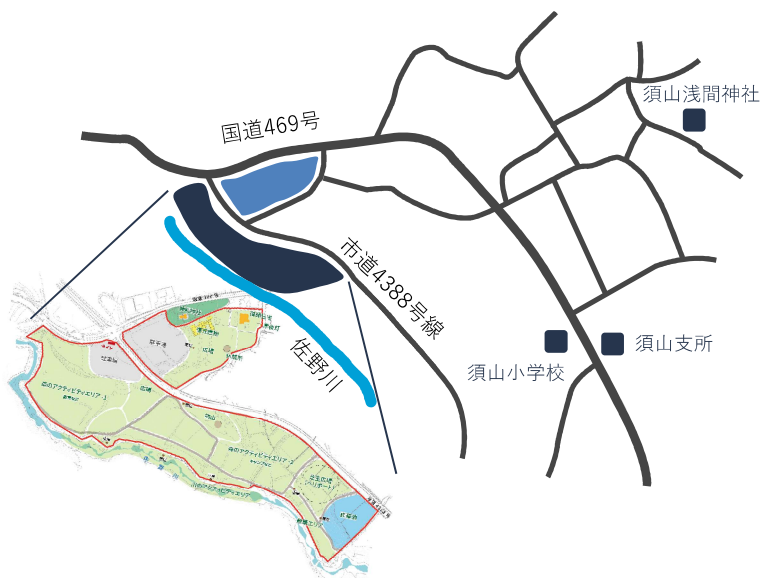
(仮称) 御師公園整備事業

事業費
45,000千円
みどりと公園課

- 須山地区の豊かな自然環境や歴史文化など地域固有の特性を活かした魅力ある公園整備を進める。令和8年度は、伐採業務やトイレ整備に向けた基本設計を実施し、段階的な整備を通じて、令和11年度の第一工区オープンを目指す。



公園イメージ図



令和8年度事業概要

- 市道4388号線東側の樹木の伐採の業務
- トイレ基本設計
- 佐野川沿いの遊歩道の設計

令和9年度事業概要

- 市道4388号線東側の造成工事
- トイレ詳細設計
- 佐野川沿いの遊歩道の樹木の伐採

令和10年度事業概要

- 市道4388号線東側の広場・駐車場等の公園工事
- 佐野川沿いの遊歩道の工事

継続

31

4-5 利便性の高い道路網の整備・保全

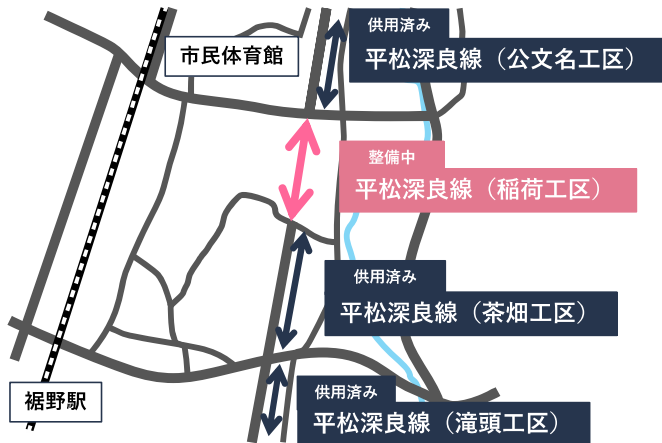
都市計画道路 平松深良線（稲荷工区） 整備事業

事業費

302,000千円

都市計画課

- 市内の交通渋滞の緩和や歩行者の安全確保を図るとともに、道路環境の改善と沿道周辺の土地利用促進を目的として、都市計画道路平松深良線の未整備区間である稲荷工区の整備を推進する。令和8年度は、補償調査や権利者との協議を行い、事業用地取得を進める。



供用済みの平松深良線

令和8年度事業概要

- 補償調査の実施
- 権利者との事業用地取得協議ならびに事業用地の取得

令和9年度事業概要

- 平松深良線整備事業（補償調査・事業用地取得・埋蔵文化財調査）の継続

令和10年度事業概要

- 平松深良線整備事業（補償調査・事業用地取得・埋蔵文化財調査）の継続

継続

32

5-2 すそのの魅力を活用したシティプロモーションの推進

定住・移住促進事業 （移住・就業支援金）

事業費

8,200千円

秘書広報課
（渉外課）

- 東京圏から市内へ移住し、就業又は起業する者に対し支援金を交付することで、移住・定住の促進と中小企業等における人手不足の解消を図る。国・県と連携した制度を活用し、若年層や子育て世帯の定着を促進することで、地域経済を支える人材の確保につなげる。



裾野市移住ガイド



静岡まるごと移住フェア

事業概要

東京圏から市内に移住して就業又は起業し、一定の条件を満たした者に支援金を交付

支援金額

- 単身者：60万円
- 世帯：100万円＋子ども加算（1人につき100万円）

財源

- 国1/2、県1/4、市1/4

令和8年度事業概要

- 支援のPR、支援金の交付等による移住・就労促進

令和9年度事業概要

- 支援のPR、支援金の交付等による移住・就労促進

令和10年度事業概要

- 支援のPR、支援金の交付等による移住・就労促進

継続

33

5-2 すその魅力を活用したシティプロモーションの推進

ふるさと納税強化対策事業

事業費

85,810千円

産業・イノベーション推進課
(渉外課)

- ふるさと納税の促進により安定的な財源確保を図るとともに、「すその」の認知度向上やイメージアップを推進し、市の魅力を全国に発信する。特に、地域事業者と連携した返礼品の開発に重点を置き、地域資源の磨き上げを通じ、地域産業の持続的な稼ぐ力の強化につなげる。

すそのいちご



動物園



天然水・炭酸水



紙おむつ

人と企業に
選ばれるまち
裾野市

磐城の国、磐城灘百太郎の「すその」に広がるまち。富士山の裾の自然の恵みを生かした特産品を食べて、使ってお楽しみください。首都圏から100km圏内でアクセスも良いです。自然を生かしたレジャースポットも多数あり。裾野市でお待ちしています。



※お問い合わせ先
〒990-0001 福島県いわき市原町南1-1-1 裾野市役所
電話 0246-270-1100

QRコード

ふるさと納税の紹介

令和8年度事業概要

- 新規返礼品の発掘・開発、返礼品のPRによるふるさと納税の受け入れ強化

令和9年度事業概要

- 新規返礼品の発掘・開発、返礼品のPRによるふるさと納税の受け入れ強化

令和10年度事業概要

- 新規返礼品の発掘・開発、返礼品のPRによるふるさと納税の受け入れ強化

継続

34

5-6 市民に寄り添い、裾野市を愛するプロフェッショナルな職員の育成と効率的・効果的な組織体制の構築

人材育成強化事業

事業費

14,081千円

人事課

- 職員が専門性を高めながら柔軟に活躍できる組織づくりを進め、多様な研修機会の充実や働きやすい環境整備を図ります。組織の現状把握と適切なマネジメントにより成長を支え、採用から育成まで一体的に取り組むことで、変化に強く、市民に寄り添う行政を担う人材を育成します。



組織づくり

人事評価や組織診断を通じて組織の現状を的確に把握し、人と組織のマネジメントの最適化を図ります。

研修

内部・外部との共創マインドを醸成するとともに、外部研修施設への職員派遣を積極的に進めます。

職員採用

優れた人材を確保するため、柔軟な採用制度の構築に取り組みます。

令和8年度事業概要

- 柔軟な採用制度の構築（専門職に対する専門試験の廃止、採用試験を土日に実施。）
- 研修体制を強化（管理監督職に対するマネジメント能力向上等）

令和9年度事業概要

- 柔軟な採用制度の継続
- 研修体制を強化

令和10年度事業概要

- 柔軟な採用制度の継続
- 研修体制を強化